

The Seventh Tokyo International Conference
on African Development

第7回アフリカ開発会議

August 28 to 30, 2019 in Yokohama, Japan

Organized by
Government of Japan, United Nations, African Union Commission,
World Bank and UNDP



©JYPS

アジ研×早大WAVOC×JYPS
対話型ワークショップ

TICAD7が残した「社会課題」 —今だからこそ語ろうアフリカとの未来—

2019年8月に横浜で開催された第7回アフリカ開発会議（TICAD 7）。会議から3か月余りが経った今、TICAD 7を冷静に振り返り、TICAD 7では十分に取上げられなかったアフリカの「社会課題」にスポットを当てて議論します。

申込はこちら↓

日時：2019年12月8日（日曜）14:00～16:40
会場：早稲田大学（早稲田キャンパス）
3号館 7階 701教室



TICAD 7が残した「社会課題」 —今だからこそ語ろうアフリカとの未来—

趣旨説明

箭内 彰子（アジア経済研究所(IDE-JETRO) 新領域研究センター
法・制度研究グループ主任研究員）

プレナリーセッション I

講演①「TICADプロセス」

-高橋基樹（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教授）

講演②「TICADプロセスへのユースの参加」

-山口 和美（JYPS参画部オフィサー）

プレナリーセッション II

講演③「サブテーマA：経済」

-福西隆弘（アジア経済研究所(IDE-JETRO) 地域研究センター
アフリカ研究グループ長）

講演④「サブテーマB：社会」

-岩井雪乃（早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター准教授）

講演⑤「サブテーマC：平和と安定」

-眞城 百華（上智大学総合グローバル学部准教授）

ディスカッションセッション

分科会A（経済）

分科会B（社会）

分科会C（平和と安定）

プレナリーセッション III 議論のラップアップ

-牧野 久美子（アジア経済研究所(IDE-JETRO) 地域研究センター
アフリカ研究グループ主任研究員）

主催

アジア経済研究所（IDE-JETRO）

早稲田大学 平山郁夫記念ボランティアセンター（WAVOC）

持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム（JYPS）